

平成17年3月期 第1四半期財務業績の概況(連結)

平成16年8月6日



上場会社名 株式会社UFJホールディングス

上場取引所 東・大 名

コード番号 8307

本社所在都道府県 大阪府

(URL <http://www.ufj.co.jp>)

代表者 取締役社長 玉越良介

問合せ先責任者 経営企画部主計室長 竹中豊典

TEL(03) 3212-5111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有(別紙ご参照)

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有

連結(新規) 4社 (除外) 7社 持分法(新規) 2社 (除外) 1社

(注) 以下に記載する数値等は監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成17年3月期第1四半期財務業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 連結経営成績の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年3月期第1四半期	557,294	(-)	120,820	(-)	91,583	(-)
平成16年3月期第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)平成16年3月期	2,566,680		397,654		402,806	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成17年3月期第1四半期	18,000	67	-	-
平成16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	82,174	75	-	-

(注) 前年同四半期の実績及び増減率につきましては、四半期連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

2) 連結財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成17年3月期第1四半期	85,887,249	1,549,062	1.8	14,437	07
平成16年3月期第1四半期	-	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	82,134,447	1,665,098	2.0	34,706	92

(注) 前年同四半期の実績につきましては、四半期連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

平成17年3月期(中間期・通期)の連結業績予想につきましては、現在精査中であり、

精査完了次第、速やかに公表いたします。

添付資料

四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書など

以 上

(別紙)

会計処理の方法における簡便な方法の採用

当第1四半期財務情報の作成等に当たっては、中間連結財務諸表等の作成基準に準拠し、投資家等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、以下をはじめとし一部簡便な方法を採用しております。

1. 貸倒引当金の計上

貸倒引当金につきましては、決算(含む中間)時と同様の自己査定を実施し、それぞれの債権区分に応じて、直前決算期に適用した貸倒実績率等を用い算出しております。

なお、重要性が高いと考えられる後発事象等につきましては、債権区分や貸倒引当金計上にこれを反映しております。

2. 繰延税金資産の計上

繰延税金資産につきましては、直前決算期の残高に、株式等評価差額の当第1四半期中に生じた増減を反映し計上しております。

平成17年3月期第1四半期決算について

1. 連結決算の概要

平成17年3月期第1四半期（以下、当期）の当社連結決算について、以下ご説明いたします。

当期の業務粗利益は各業務が堅調に推移し、4,013億円となりました。

また、営業経費も引き続き減少傾向にあり、1,842億円となりました。

経常利益は1,208億円の損失計上となりましたが、主たる要因は不良債権処理額が増加したことによります。

当期の与信関連費用（一般貸倒引当金繰入額、不良債権処理額、信託勘定不良債権処理額、償却債権取立益の合計）は3,225億円でしたが、詳細は以下をご参照下さい。

経常利益に特別損益等を加減した四半期（当期）純利益は915億円の損失計上となりました。

なお、特別損益には、UF銀行で発生した退職給付信託取崩益383億円が含まれております。

当期末の自己資本比率は、当社連結で9.01%、UF銀行連結で8.19%、UFJ信託銀行連結で12.97%（いずれも概算値）となっております。

2. 不良債権問題

（金融再生法開示債権の状況）

当グループでは、不良債権問題の決着を経営の最重要課題のひとつとしておりますが、この解決に当たっては、債権のオフバランス化のみならず、債務者の早期正常化に向けて、事業再生等の対応を進めております。このような対応策を展開する進捗過程において、当期、要管理債権の危険債権への格下げを実施いたしました。

これにより、要管理債権が単純に危険債権へ格下げされただけでなく、当該債務者に対する要管理債権以外の債権（要管理債権の定義には合致しない当該債務者向けの与信）の格下げもあわせて発生しております。上記に加え、事業再生等の途上にある債務者に対する一時的な運転資金の供与などもあったことから、当期の金融再生法基準ベースの不良債権額は、子銀行合算（注）で4兆6,246億円（本年3月末比+6,753億円）となりました。

また、これに伴い、不良債権比率も10.24%と本年3月末比1.74ポイント上昇（悪化）しました。

不良債権問題につきましては、当中間期中に解決方法の具体的内容について目途をつけるという方針のもと、残高圧縮・比率低減のため、今後も引き続き、尽力してまいります。

（注）子銀行合算：当社の子会社であるUF銀行（含むUFJストラテジックパートナー）とUFJ信託銀行のそれぞれの単体計数を単純合算したものを指します。

（与信関連費用の状況）

当期の与信関連費用は、子銀行合算で3,061億円と、当初予想を上回る結果となりました。

主たる要因は、債務者区分の格下げを含め、債務者の早期正常化に向けた対応策の展開に必要な引当を追加で実施したことによります。

（単位：億円）

		平成16年6月末	平成16年3月末	（増減）
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	2,713	3,044	331
危険債権	2	27,879	14,836	13,043
要管理債権	3	15,653	21,612	5,959
合計	4	46,246	39,493	6,753

要管理先債権

危険債権
への格下げ

		平成16年6月末	平成16年3月末	（増減）
要管理先債権	5	17,297	27,316	10,019
要管理債権（=3）	6	15,653	21,612	5,959
要管理債権を除く要管理先債権	7	1,644	5,704	4,060
その他要注意先債権	8	23,799	28,509	4,710
正常先債権	9	379,659	390,421	10,762
総与信額（=1+2+5+8+9）	10	451,349	464,127	12,778
不良債権比率（=4/10）	11	10.24%	8.50%	1.74%

【不良債権残高の増加要因】
不良債権の早期正常化の対応策展開の進捗過程において、要管理先債権（含む要管理債権）の危険債権への格下げを実施

【与信関連費用の増加要因】
不良債権の早期正常化の対応策展開の進捗を勘案し、債務者の格下げなど、貸倒引当金の積み増しが必要と判断

3. 業績の見通し

当グループの経営の最重要課題のひとつは、不良債権問題の決着であり、経営目標である当年度末の不良債権比率3.4%の達成に向けて、不良債権の抜本的削減のための対応を鋭意進めているところであります。不良債権問題の決着に係り発生する与信関連費用の見通しを含め、平成17年3月期中間期並びに通期の業績予想につきましては、現在精査中であります。

精査が完了次第、速やかに公表いたします。

四半期連結貸借対照表

株式会社 U F J ホールディングス

(単位：百万円)

科 目	平成 16 年 第 1 四半期末 (A)	平成 15 年 第 1 四半期末 (B)	比 較 (A) - (B)	平成 15 年度末 (要 約) (C)	比 較 (A) - (C)
(資 産 の 部)					
現 金 預 け 金	4,572,638			4,476,660	95,978
コールローン及び買入手形	659,195			292,119	367,076
買 現 先 勘 定	658,871			632,784	26,087
債券貸借取引支払保証金	3,429,289			2,269,420	1,159,869
買 入 金 銭 債 権	315,621			304,500	11,120
特 定 取 引 資 産	4,866,884			2,792,948	2,073,935
金 銭 の 信 託	98,779			132,524	33,744
有 価 証 券	24,127,720			22,025,991	2,101,729
貸 出 金	40,958,326			42,462,644	1,504,317
外 国 為 替	682,469			613,382	69,086
そ の 他 資 産	2,232,279			2,753,638	521,359
動 産 不 動 産	665,049			678,113	13,063
繰 延 税 金 資 産	1,431,530			1,413,766	17,763
連 結 調 整 勘 定	7,691			9,229	1,538
支 払 承 諾 見 返	3,576,483			3,398,200	178,283
貸 倒 引 当 金	2,394,226			2,120,260	273,966
投 資 損 失 引 当 金	1,354			1,217	137
資 産 の 部 合 計	85,887,249			82,134,447	3,752,801
(負 債 の 部)					
預 金	50,891,497			52,975,742	2,084,244
譲 渡 性 預 金	7,127,013			5,514,401	1,612,612
コールマネー及び売渡手形	5,694,947			4,863,792	831,155
売 現 先 勘 定	1,710,368			669,520	1,040,848
債券貸借取引受入担保金	2,645,302			1,764,098	881,204
コマーシャル・ペーパー	312,423			297,079	15,343
特 定 取 引 負 債	2,477,560			2,167,596	309,963
借 用 金	1,471,744			1,495,260	23,516
外 国 為 替	216,044			187,987	28,056
短 期 社 債	-			70,000	70,000
社 債	2,694,638			2,686,367	8,271
信 託 勘 定 借	1,732,795			1,754,077	21,282
そ の 他 負 債	2,848,147			1,668,144	1,180,002
賞 与 引 当 金	3,794			17,016	13,221
退 職 給 付 引 当 金	12,240			14,354	2,113
特定債務者支援引当金	-			5,057	5,057
特 別 法 上 の 引 当 金	352			295	56
繰 延 税 金 負 債	23,338			17,985	5,353
再評価に係る繰延税金負債	76,554			76,958	403
支 払 承 諾	3,576,483			3,398,200	178,283
負 債 の 部 合 計	83,515,249			79,643,938	3,871,311
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	822,936			825,410	2,474
(資 本 の 部)					
資 本 金	1,000,000			1,000,000	-
資 本 剰 余 金	1,233,731			1,233,725	5
利 益 剰 余 金	864,518			760,566	103,951
土 地 再 評 価 差 額 金	112,534			112,964	429
株 式 等 評 価 差 額 金	163,433			172,640	9,207
為 替 換 算 調 整 勘 定	94,065			91,434	2,631
自 己 株 式	2,051			2,231	179
資 本 の 部 合 計	1,549,062			1,665,098	116,035
負債、少数株主持分及び資本の部合計	85,887,249			82,134,447	3,752,801

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

株式会社 UFJホールディングス

(単位：百万円)

科 目	平成 16 年 第 1 四半期 (A)	平成 15 年 第 1 四半期 (B)	比 較 (A) - (B)	平成 15 年度 (要 約)
経 常 収 益	557,294			2,566,680
資 金 運 用 収 益	249,523			1,027,517
(うち貸出金利息)	(181,736)			(767,989)
(うち有価証券利息配当金)	(45,214)			(174,723)
信 託 報 酬	4,904			49,408
役 務 取 引 等 収 益	114,290			454,711
特 定 取 引 収 益	12,725			188,019
そ の 他 業 務 収 益	151,677			492,556
そ の 他 経 常 収 益	24,171			354,468
経 常 費 用	678,115			2,964,335
資 金 調 達 費 用	50,351			202,504
(うち預金利息)	(17,233)			(69,574)
役 務 取 引 等 費 用	18,274			66,914
特 定 取 引 費 用	9,624			-
そ の 他 業 務 費 用	54,149			334,458
営 業 経 費	184,282			773,036
そ の 他 経 常 費 用	361,432			1,587,420
経 常 利 益	120,820			397,654
特 別 利 益	49,759			123,230
特 別 損 失	9,910			57,321
税金等調整前四半期(当期)純利益	80,971			331,745
法人税、住民税及び事業税	4,652			14,127
法人税等調整額	131			36,929
少数株主利益	5,827			20,003
四半期(当期)純利益	91,583			402,806

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結剰余金計算書

株式会社 UFJホールディングス

(単位：百万円)

科 目	平成 16 年 第 1 四半期 (A)	平成 15 年 第 1 四半期 (B)	比 較 (A) - (B)	平成 15 年度 (要 約)
(資 本 剰 余 金 の 部)				
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	1,233,725			1,233,702
資 本 剰 余 金 増 加 高	5			23
資本剰余金第1四半期末(期末)残高	1,233,731			1,233,725
(利 益 剰 余 金 の 部)				
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	760,566			359,380
利 益 剰 余 金 増 加 高	494			8,651
利 益 剰 余 金 減 少 高	104,446			409,837
利益剰余金第1四半期末(期末)残高	864,518			760,566

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

UFJホールディングス 四半期財務情報(補足資料)

【目次】

株式会社UFJホールディングス

1. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(連結)	・・・1
2. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(子銀行合算)	・・・2
3. 金融再生法開示基準債権額(子銀行合算)	・・・3
4. 自己資本比率(連結・第一基準)	・・・3
5. 時価のある有価証券の評価差額(子銀行合算)	・・・4
6. 国内預金・国内貸出金の状況(子銀行合算)	・・・4

(注)子銀行合算とは株式会社UFJ銀行単体合算(含む2分離子会社)とUFJ信託銀行株式会社単体合算(含む分離子会社)の合算を指す

株式会社UFJ銀行

1. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(単体合算)	・・・5
2. 金融再生法開示基準債権額(単体合算)	・・・6
3. 自己資本比率(連結・国際統一基準)	・・・6
4. 時価のある有価証券の評価差額(単体合算)	・・・7
5. 国内預金・国内貸出金の状況(単体合算)	・・・8

(注)単体合算とは株式会社UFJ銀行と2分離子会社(UFJストラテジックパートナー株式会社及び株式会社UFJエクイティインベストメンツ)のそれぞれの単体計数の合算を指す

UFJ信託銀行株式会社

1. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(単体合算)	・・・9
2. 金融再生法開示基準債権額(単体)	・・・10
3. 自己資本比率(連結・国内基準)	・・・10
4. 時価のある有価証券の評価差額(単体合算)	・・・11
5. 国内預金・国内貸出金の状況(単体)	・・・11
6. 信託財産残高表(単体)	・・・12

(注)単体合算とはUFJ信託銀行株式会社と分離子会社(UFJトラストエクイティ株式会社)のそれぞれの単体計数の合算を指す

【UFJホールディングス】(連結)

1. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(億円)

		平成16年第1四半期	平成15年第1四半期	増 減	(参考)平成15年度
業 務 粗 利 益	1	4,013			16,252
資金利益	2	1,991			8,250
信託報酬(償却前)	3	55			663
役務取引等利益	4	960			3,877
特定取引利益	5	31			1,880
その他業務利益	6	975			1,580
営 業 経 費 ()	7	1,842			7,730
一般貸倒引当金繰入額 ()	8	4,188			2,800
臨 時 収 支	9	7,567			9,698
うち株式関係損益	10	127			2,391
うち不良債権処理額	11	7,521			11,343
うち信託勘定不良債権処理額	12	6			169
うち持分法による投資損益	13	4			78
経 常 利 益	14	1,208			3,976
特 別 損 益	15	398			659
うち償却債権取立益	16	113			549
うち債権売却損失引当金戻入額	17	-			2
うち退職給付信託取崩益	18	383			-
税引前当期純利益	19	809			3,317
法人税、住民税及び事業税 ()	20	46			141
法人税等調整額 ()	21	1			369
少数株主利益 ()	22	58			200
当 期 純 利 益	23	915			4,028
与信関連費用 (=8+11+12+16+17)	24	3,225			13,760

(注) 1. 平成15年第1四半期は財務諸表を作成していないため、記載していません。

2. 平成15年度は債権売却損失引当金繰入額が戻入益となりましたので、特別利益に計上しております(17行目)

【U F J ホールディングス】(子銀行合算)

2. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(億円)

		平成16年第1四半期	平成15年第1四半期	増 減	(参考)平成15年度
業 務 粗 利 益	1	3,205	4,071	866	13,623
資金利益	2	1,785			7,802
信託報酬(償却前)	3	62			666
役務取引等利益	4	531			2,204
特定取引利益	5	111			1,466
その他業務利益	6	937			1,484
経 費(除く臨時処理分)()	7	1,389	1,458	69	5,677
実 質 業 務 純 益	8	1,815	2,613	797	7,946
除く国債等債券関係損益	9	1,490	1,280	209	6,733
一般貸倒引当金繰入額()	10	4,236			3,423
業 務 純 益	11	6,051			4,522
うち国債等債券関係損益	12	325			1,213
臨 時 収 支	13	7,420			8,794
うち株式関係損益	14	155			3,275
株式等売却益	15	179			3,977
株式等売却損	16	21			577
株式等償却	17	2			124
うち不良債権処理額	18	7,400			10,319
うち信託勘定不良債権処理額	19	6			169
経 常 利 益	20	1,368	1,359	2,727	4,272
特 別 損 益	21	410			905
うち償却債権取立益	22	108			537
うち貸倒引当金戻入額(一般・個別・特海債)	23	-			256
うち債権売却損失引当金戻入額	24	-			2
うち退職給付信託取崩益	25	383			362
税 引 前 当 期 純 利 益	26	958			3,366
法人税、住民税及び事業税()	27	1			35
法人税等調整額()	28	8			353
当 期 純 利 益	29	951	1,322	2,274	3,755
与信関連費用(=10+18+19+22+23+24)	30	3,061	711	2,350	13,115

(注)平成15年度は、貸倒引当金繰入額(23行目)及び債権売却損失引当金繰入額(24行目)が戻入益となりましたので、特別利益に計上しております

3. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)

		平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	2,713	3,044	4,085
危険債権	2	27,879	14,836	12,549
要管理債権	3	15,653	21,612	23,243
合計	4	46,246	39,493	39,878

(注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、それぞれの月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算(含む中間)時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 上記以外の債権額は以下の通りです。

(単位：億円)

		平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
要管理先債権(3を含む)	5	17,297	27,316	35,160
その他要注意先債権	6	23,799	28,509	41,056
正常先債権	7	379,659	390,421	360,064
総与信額(=1+2+5+6+7)	8	451,349	464,127	452,917
不良債権比率(=4/8)	9	10.24%	8.50%	8.80%

4. 自己資本比率(連結・第一基準)

平成17年3月期(中間期・通期)の業績予想が精査中であることに伴い、平成16年9月末における自己資本比率(予想値)につきましても、算出が可能になり次第、速やかに公表いたします。

なお、平成16年6月末における自己資本比率(概算値)は下記の通りであります。

(単位：億円)

		平成16年6月末 (概算値)	平成16年3月末
(1)自己資本比率	10	9.01%	9.24%
(2)Tier	11	20,814	21,752
(3)Tier(算入額)	12	20,814	21,752
(4)控除項目	13	728	819
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	14	40,900	42,686
(6)リスク・アセット等	15	453,843	461,859

5. 時価のある有価証券の評価差額

(単位: 億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	10	205,629	2,509	5,629	3,120	186,573	2,852	4,957	2,104	175,237	726	3,724	2,998
株式	11	23,043	4,562	5,119	556	20,886	3,469	4,118	648	24,755	766	2,847	2,080
債券	12	146,496	1,911	93	2,005	137,788	577	527	1,104	129,537	157	419	576
その他	13	36,089	141	417	558	27,898	40	311	352	20,944	117	457	340

- (注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、それぞれの月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位: 億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
子会社・関連会社株式	14	1,377	75	47	123	1,568	64	87	152	2,735	111	283	172

6. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位: 億円)

		平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
国内個人預金	1	267,138	267,543	268,628
うち流動性預金	2	149,640	147,650	146,247
うち定期性預金	3	112,710	114,832	118,316
国内法人預金	4	171,765	182,117	169,076
うち流動性預金	5	122,568	131,037	117,467
うち定期性預金	6	39,382	40,893	41,133
国内その他預金	7	31,442	41,972	32,997
うち流動性預金	8	14,749	20,539	17,050
うち定期性預金	9	4,294	2,749	3,511
信託元本	10	21,875	22,701	19,180
うち国内個人	11	8,240	8,703	10,448
うち国内法人	12	13,635	13,998	8,731
国内貸出金	13	384,876	399,681	388,138
銀行勘定	14	378,049	392,203	378,900
信託勘定	15	6,827	7,477	9,237

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除く海外、オフショア勘定分)しています。
2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金
定期性預金 = 定期預金 + 定期積金
4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。

【U F J 銀行】

1. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(億円)

		平成16年第1四半期	平成15年第1四半期	増 減	(参考)平成15年度
業 務 粗 利 益	1	2,949	3,727	777	11,982
資金利益	2	1,708			7,413
役務取引等利益	3	428			1,719
特定取引利益	4	113			1,436
その他業務利益	5	926			1,413
経 費(除く臨時処理分) ()	6	1,201	1,253	52	4,900
実 質 業 務 純 益	7	1,747	2,473	725	7,081
除く国債等債券関係損益	8	1,433	1,193	240	5,949
一般貸倒引当金繰入額 ()	9	4,038			3,423
業 務 純 益	10	5,785			3,658
うち国債等債券関係損益	11	314			1,132
臨 時 収 支	12	6,824			8,247
うち株式関係損益	13	155			3,052
株式等売却益	14	174			3,528
株式等売却損	15	16			372
株式等償却	16	1			103
うち不良債権処理額	17	6,822			9,831
経 常 利 益	18	1,038	1,318	2,357	4,588
特 別 損 益	19	416			700
うち償却債権取立益	20	107			513
うち債権売却損失引当金戻入額	21	-			2
うち退職給付信託取崩益	22	383			362
税 引 前 当 期 純 利 益	23	622			3,888
法人税、住民税及び事業税 ()	24	1			34
法人税等調整額 ()	25	8			164
当 期 純 利 益	26	615	1,297	1,913	4,088
与信関連費用 (=9+17+20+21)	27	2,677	670	2,007	12,739

2. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)

		平成16年6月末		平成16年3月末		平成15年6月末	
			うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	2,449	2,245	2,742	2,482	3,667	2,965
危険債権	2	23,823	23,573	12,572	12,289	12,097	10,907
要管理債権	3	14,828	14,622	20,248	20,021	19,561	19,208
合計	4	41,101	40,441	35,563	34,793	35,326	33,081

(注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、それぞれの月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算(含む中間)時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 上記以外の債権額は以下の通りです。

(単位：億円)

		平成16年6月末		平成16年3月末		平成15年6月末	
			うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行
要管理先債権(3を含む)	5	16,304	16,096	25,246	25,006	30,679	30,323
その他要注意先債権	6	20,209	20,188	24,527	24,495	35,932	35,913
正常先債権	7	354,127	354,066	357,938	357,879	332,002	332,000
総与信額(=1+2+5+6+7)	8	416,915	416,170	423,026	422,153	414,379	412,110
不良債権比率(=4/8)	9	9.85%	9.71%	8.40%	8.24%	8.52%	8.02%

3. 自己資本比率(連結・国際統一基準)

平成17年3月期(中間期・通期)の業績予想が精査中であることに伴い、平成16年9月末における自己資本比率(予想値)につきましても、算出が可能になり次第、速やかに公表いたします。

なお、平成16年6月末における自己資本比率(概算値)は下記の通りであります。

(単位：億円)

		平成16年6月末 (概算値)	平成16年3月末
(1)自己資本比率	10	8.19%	8.36%
(2)Tier	11	17,256	17,890
(3)Tier(算入額)	12	17,256	17,890
(4)控除項目	13	690	777
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	14	33,823	35,003
(6)リスク・アセット等	15	412,751	418,499

4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	1	184,832	2,335	4,878	2,542	167,725	2,911	4,431	1,520	157,815	1,484	3,348	1,864
株式	2	19,009	4,049	4,418	368	16,663	3,197	3,606	409	20,838	1,176	2,483	1,306
債券	3	131,193	1,661	58	1,720	124,343	348	524	872	116,921	42	416	458
その他	4	34,628	51	401	453	26,718	62	300	237	20,056	349	448	98

- (注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、それぞれの月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
子会社・関連会社株式	5	1,377	75	47	123	1,568	64	87	152	2,735	111	283	172

【うちUFJ銀行】

(単位：億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	6	181,877	1,868	4,401	2,532	164,879	2,516	4,024	1,507	153,463	1,148	2,968	1,820
株式	7	16,060	3,582	3,941	358	13,824	2,802	3,199	397	16,536	840	2,103	1,262
債券	8	131,188	1,662	58	1,720	124,335	348	524	872	116,870	42	415	458
その他	9	34,628	51	401	453	26,718	62	300	237	20,056	349	448	98

- (注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、それぞれの月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
子会社・関連会社株式	10	1,377	75	47	123	1,568	64	87	152	2,735	111	283	172

5. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
国内個人預金	1	246,168	245,973	245,792
うち流動性預金	2	145,898	143,875	142,289
うち定期性預金	3	95,557	97,113	99,533
国内法人預金	4	163,693	173,384	159,029
うち流動性預金	5	118,356	126,173	112,586
うち定期性預金	6	35,701	37,129	36,101
国内その他預金	7	30,712	41,190	32,360
うち流動性預金	8	14,669	20,487	16,928
うち定期性預金	9	3,703	2,103	3,056
国内貸出金	10	351,236	359,482	351,092
うちUFJ銀行	11	350,493	358,612	348,826

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除く海外、オフショア勘定分)しています。
 2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
 3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金
 定期性預金 = 定期預金 + 定期積金

【U F J 信託銀行】

1. 平成17年3月期第1四半期の損益状況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(億円)

		平成16年第1四半期	平成15年第1四半期	増 減	(参考)平成15年度
業 務 粗 利 益 (信託勘定償却前)	1	255	344	89	1,641
信託報酬(償却前)	2	62			666
資金利益	3	77			388
役務取引等利益	4	103			484
特定取引利益	5	1			30
その他業務利益	6	11			71
経 費 (除く臨時処理分) ()	7	187	204	16	776
実 質 業 務 純 益	8	67	140	72	864
除く国債等債券関係損益	9	56	87	30	783
一般貸倒引当金繰入額 ()	10	197			-
業 務 純 益 (信託勘定償却前)	11	265			864
うち国債等債券関係損益	12	11			80
臨 時 収 支	13	595			547
うち株式関係損益	14	0			223
株式等売却益	15	4			449
株式等売却損	16	5			205
株式等償却	17	0			21
うち銀行勘定不良債権処理額	18	577			487
うち信託勘定不良債権処理額	19	6			169
経 常 利 益	20	329	40	370	316
特 別 損 益	21	6			205
うち償却債権取立益	22	1			24
うち貸倒引当金戻入額(一般・個別・特海債)	23	-			256
税 引 前 当 期 純 利 益	24	335			521
法人税、住民税及び事業税 ()	25	0			0
法 人 税 等 調 整 額 ()	26	-			188
当 期 純 利 益	27	336	25	361	332
与信関連費用 (=10+18+19+22+23)	28	384	41	343	376

(注) 1. 実質業務純益は、信託勘定不良債権処理額および一般貸倒引当金繰入額考慮前の計数を記載しています。

2. 信託の決算日が9月・3月に集中しており、第1・第3四半期の信託報酬(償却前)および実質業務純益は、第2・第4四半期に比べ少額になります。

2. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)

			平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	銀行勘定	1	178	208	225
	信託勘定	2	85	93	192
		3	263	301	417
危険債権	銀行勘定	4	3,675	2,167	326
	信託勘定	5	379	97	125
		6	4,055	2,264	451
要管理債権	銀行勘定	7	692	1,133	3,331
	信託勘定	8	132	231	350
		9	825	1,364	3,682
合計	銀行勘定	10	4,546	3,508	3,882
	信託勘定	11	597	421	669
		12	5,144	3,930	4,551

(注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、それぞれの月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算(含む中間)時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 上記以外の債権額は以下の通りです。

(単位：億円)

			平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
要管理先債権(9を含む)	銀行勘定	13	832	1,809	4,035
	信託勘定	14	160	260	445
		15	993	2,070	4,481
その他要注意先債権	銀行勘定	16	2,957	3,383	4,487
	信託勘定	17	632	598	636
		18	3,589	3,981	5,124
正常先債権	銀行勘定	19	20,021	26,054	20,248
	信託勘定	20	5,510	6,428	7,814
		21	25,532	32,482	28,062
総与信額(=3+6+15+18+21)	銀行勘定	22	27,665	33,623	29,322
	信託勘定	23	6,768	7,477	9,214
		24	34,434	41,100	38,537
不良債権比率(=12/24)		25	14.93%	9.56%	11.81%

3. 自己資本比率(連結・国内基準)

平成17年3月期(中間期・通期)の業績予想が精査中であることに伴い、平成16年9月末における自己資本比率(予想値)につきましても、算出が可能になり次第、速やかに公表いたします。

なお、平成16年6月末における自己資本比率(概算値)は下記の通りであります。

(単位：億円)

			平成16年6月末 (概算値)	平成16年3月末
(1)自己資本比率	26		12.97%	12.34%
(2)Tier	27		3,331	3,610
(3)Tier (算入額)	28		1,477	1,504
(4)控除項目	29		38	43
(5)自己資本 (2)+(3)-(4)	30		4,771	5,071
(6)リスク・アセット等	31		36,783	41,098

4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	1	20,796	173	751	577	18,847	58	525	584	17,421	758	376	1,134
株式	2	4,033	513	701	188	4,223	272	511	239	3,917	410	363	773
債券	3	15,302	249	34	284	13,444	229	2	231	12,616	115	3	118
その他	4	1,460	89	15	105	1,180	102	11	114	888	232	8	241

- (注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の「評価差額」は、それぞれの月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)
2. なお、時価のある満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式は保有していません。

【うちUFJ信託銀行】

(単位：億円)

		平成16年6月末				平成16年3月末				平成15年6月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	5	19,361	61	630	568	17,390	105	468	573	17,421	758	376	1,134
株式	6	2,598	401	580	178	2,765	226	454	227	3,917	410	363	773
債券	7	15,302	249	34	284	13,444	229	2	231	12,616	115	3	118
その他	8	1,460	89	15	105	1,180	102	11	114	888	232	8	241

- (注) 1. 平成16年6月末および平成15年6月末の「評価差額」は、それぞれの月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)
2. なお、時価のある満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式は保有していません。

5. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
国内個人預金	9	20,970	21,569	22,836
うち流動性預金	10	3,741	3,774	3,957
うち定期性預金	11	17,152	17,719	18,782
国内法人預金	12	8,071	8,732	10,047
うち流動性預金	13	4,211	4,864	4,880
うち定期性預金	14	3,681	3,763	5,031
国内その他預金	15	730	782	637
うち流動性預金	16	79	51	122
うち定期性預金	17	591	646	455
信託元本	18	21,875	22,701	19,180
うち国内個人	19	8,240	8,703	10,448
うち国内法人	20	13,635	13,998	8,731
国内貸出金	21	33,640	40,198	37,045
銀行勘定	22	26,813	32,721	27,808
信託勘定	23	6,827	7,477	9,237

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除くオフショア勘定分)しています。
2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 通知預金
定期性預金 = 定期預金
4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。

6. 信託財産残高表

(単位：億円)

科目		平成16年6月末	平成16年3月末	平成15年6月末
貸出金	1	7,565	8,136	
有価証券	2	134,359	130,404	
信託受益権	3	126,322	124,927	
受託有価証券	4	4,628	3,266	
貸付有価証券	5	9,793	6,231	
金銭債権	6	29,365	30,179	
不動産	7	18,462	17,369	
地上権	8	88	88	
土地の賃借権	9	220	234	
その他の債権	10	11,795	5,459	
一口	11	4,700	4,866	
銀行勘定貸金	12	18,460	19,538	
現金預け	13	9,726	11,145	
資産合計	14	375,488	361,848	
金銭信託	15	80,776	84,858	
年金信託	16	46,150	41,676	
財産形成給付信託	17	45	44	
貸付信託	18	6,668	7,318	
投資信託	19	126,117	124,736	
金銭信託以外の金銭の信託	20	7,904	7,066	
有価証券の信託	21	28,223	16,191	
金銭債権の信託	22	29,466	31,206	
不動産の信託	23	1,007	1,171	
土地及びその定着物の信託	24	932	936	
土地の賃借権の信託	25	2	2	
包括信託	26	48,191	46,637	
その他の信託	27	0	0	
負債合計	28	375,488	361,848	

(注) 信託財産には、UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産(平成16年6月末120,572億円、平成16年3月末119,879億円)を含んでいます。